

株式会社 WOWOW プラス 番組審議会議事録 (2021 年 4 月 15 日開催分)

開催年月日： 2021 年 4 月 15 日(木) 11:00~13:00

開催場所： オンライン開催

委員の出席： 番組審議員 7名

WOWOW プラス 6名

出席者

[審議員] 青木真弥、池ノ辺直子、音好宏、高寺成紀、富澤一誠、
村上典吏子、湯浅正敏 (以上 50 音順、敬称略)

[放送事業者] 郡司誠致、宮澤辰之、松田健吾、青木昭、高木慶、
伊藤里沙(記)

- 議題： (1) 2021 年 1 月~3 月の WOWOW プラスに対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について
(2) WOWOW プラスの番組内容、編成内容に関する審議

報告事項： 2021 年 1 月~3 月における WOWOW プラスに対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について、当社編成制作局長より、その件数や代表的な内容といった概要説明を行った。

審議事項： [審議番組] 『バットマン』シリーズ 4 作品 **【吹替補完版】**

<番組概要>

DC コミックスが生んだスーパーヒーロー、バットマン。

億万長者兼バットマンという奇想天外なヒーローと、次々登場するキテレツな仲間や悪役で人気を博したアメコミを完全実写化した映画『バットマン』シリーズ 4 作品を、字幕版と吹替版で一挙放送。

吹替版は、テレビ朝日『日曜洋画劇場』版の吹替音源のカット部分を追加録音した貴重な**【吹替補完版】**で放送。テレビの洋画劇場全盛期に制作された当時の地上波吹替版は、特に往年のファンにとっては吹替版の原体験として人気が高いものの放送尺に合わせて本編がカットされているため、当時の吹替音声はそのままにカット部分を新たに追加録音した本編ノーカットの吹替補完版で、映画本編の魅力もそのままに質の高い吹替版をお届けする。

審議内容： ■審議員意見

- ・当時の楽しみを再現しつつカットされた部分を新たに楽しめる、非常に良い試みだと思う。今後シリーズ化して続けて欲しいし、配信やレンタルされていない作品（吹替）を放送するとより価値が高まるのではないか。
- ・吹替の権利許諾や追加録音など大変な手間を掛けて、あえてかつて地上波テレビで放送したものをもう一度、というアイデアが素晴らしい。今はアニメの声優や吹替のファンも多いので、そのようなファンも喜ぶ企画だと思う。
- ・今や吹替は日本の一文化となり、吹替の需要や声優への憧れが高まる中でそこに改めてフォーカスしたことは高く評価できる。一方で、吹替補完版の何が凄いのかという点をより分かりやすく PR した方が、一般の視聴者の理解もさらに深まったのではないか。
- ・まさにターゲットの世代である吹替ファンとしては、代役の声優が追加録音した部分は違いが明確に分かってしまい、本編に集中できなかった。企画自体は面白いだけに、代役はより声質の似ている声優を選ぶなど、さらにこだわって制作して欲しい。
- ・一般の視聴者にはどの部分が追加録音なのか分からず、企画の意図も十分に伝わらないのではないか。なぜ吹替補完版を制作するのか、どこからどこまでがカットされていた部分なのか、放送時に説明や解説があると良いと思う。
- ・かつての地上波テレビ放送ではかなりの部分がカットされていたので、当時の吹替をノーカットの完成した作品で観られることには価値がある。ただ、「吹替補完版」というタイトルはやや分かり辛いので、「吹替完成版」などの名称でシリーズ化して欲しい。

■総評

- ・全体としては高評価で、シリーズ化する意味もある企画だと思う。今後は SNS などソーシャルメディアも活用して、企画の意図が分からなかった視聴者や、吹替にこだわりのある視聴者など、様々な意見を拾い上げた上で次につながられると良い。

連絡事項： 次回番組審議会は、2021年7月15日（木）11：00開催予定。

以上